

2025年度事業報告

(一財) 全国調味料・野菜飲料検査協会

全国調味料・野菜飲料検査協会は、JAS法に基づく登録認証機関として、JAS製品の格付のための検査、認証製造業者（以下「認証工場」という）に係る確認審査、製品の品質・表示に係る指導等のJAS関係業務を、業界関係者の協力を得て、以下のとおり実施した。

1. 認証登録事業

(1) 製造事業者認証等事業

2026年4月1日現在の認証工場数は、トマト加工品で34工場、ウスターソース類で29工場、醸造酢で45工場、にんじんジュース及びにんじんミックスジュースは5工場で、合計113工場となっている。

① 2025年度における認証工場の動向は、次の表のとおりであった。

【認証工場数の動向（2026年4月1日現在）】

種 類 別	工 場 数	当年度の 認証工場の増減
トマト加工品	34	-1
ウスターソース類	29	0
醸造酢	45	-2
にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	5	0
計	113	-3

※トマト加工品の工場数には外国認証工場（トルコ2工場）を含む。

② 2025年度において実施した新規認証審査はなかった。

③ 2025年度において実施した確認審査は次の表のとおりであった。

【 確 認 審 査 実 施 工 場 】

	種 類 別	工 場 数
定期確認審査	トマト加工品	27
	ウスターソース類	19
	醸造酢	35
	にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	3
	計	84
臨時確認審査	トマト加工品	0
	ウスターソース類	0
	醸造酢	1
	にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	0
	計	1
無通告による 確認審査	トマト加工品	0
	ウスターソース類	1
	醸造酢	1
	にんじんジュース及び にんじんミックスジュース	0
	計	2
	合 計	87

(2) 講習会開催事業

認証工場の品質管理担当者等を対象とする専門講習会を次のとおり開催した。

【開催内容】

開催日	開催地	受講者数
2025年 10月22日～23日	東京都	会場：4名 オンライン：23名
(I) J A S法及び最近の動向について (独) 農林水産消費安全技術センター 規格調査部 規格調査課 専門調査官 福元 李果		
(II) トマト加工品、ウスターソース類、醸造酢並びに にんじんジュース及びにんじんミックスジュースの日本農林規格について 当検査協会検査主幹 大澤 潤子 同 検査所長 宮田 淳子		
(III) トマト加工品、ウスターソース類、醸造酢並びに にんじんジュース及びにんじんミックスジュースの表示について 当検査協会検査主幹 榎本 友香		
(IV) 品質管理概論 当検査協会理事長 三輪 克行		
(V) トマト加工品、ウスターソース類、醸造酢並びに にんじんジュース及びにんじんミックスジュースの格付業務について 当検査協会検査所長 宮田 淳子		
(VI) 取扱業者の認証の技術的基準について 当検査協会専務理事 小後摩 美絵		
(VII) 認証事業者が遵守すべき業務について (認証申請書記載事項変更届等) 当検査協会検査主幹 大澤 潤子		
(VIII) 食品衛生管理とHACCP トップウエイリサーチ & コンサルティング 道上 安幸		
(IX) 最近の行政の動きと話題 当検査協会専務理事 小後摩 美絵		

2. 受託依頼検査分析事業

(1) J A S格付検査

認証工場との委託契約に基づき実施している、2025年度のJ A S規格適合検査の実績及びその概況は、次の表のとおりであった。

【2025年度 品目別格付実績】

種 類	品目（検査荷口数）	格 付 数 量	前年度対比(%)
トマト加工品	トマトジュース	130,907 t	112.7
	トマトミックスジュース	13,679	92.5
	トマトケチャップ	83,391	97.7
	トマトソース	4,238	114.9
	チリソース	14	100.0
	固形トマト	0	—
	トマトピューレー	3,440	97.4
	トマトペースト	278	79.9
	計（997件）	235,949	105.4
ウスターソース類	ウスターソース	13,595 kl	103.9
	中濃ソース	13,948	97.4
	濃厚ソース	14,269	99.8
	計（1,315件）	41,812	100.2
醸造酢	醸造酢	44,822 kl	97.7
	穀物酢	43,821	99.0
	米酢	15,903	103.9
	りんご酢	11,185	96.9
	ぶどう酢	501	91.3
	果実酢	0	—
	米黒酢	3,051	96.8
	計（2,770件）	119,284	98.8
にんじんジュース 及びにんじんミックス ジュース	にんじんジュース	1,268 t	65.2
	にんじんミックスジュース	0	—
	計（11件）	1,268	65.2

（2）一般依頼検査

製造業者等（依頼者）から申請のあった4品目のJAS規格に係る依頼検査に関する分析及び証明書の発行をした。（合計124件）

分析項目は、Bx、食塩分、酸度、不揮発酸、可溶性固形分、粘度、全窒素、リコピン、pH、色調等であった。

3. J A S規格内外調査等事業

- (1) 製品の分析技術等の改善のための情報収集
製品の品質・規格・表示、衛生対策及び分析技術等の改善のための情報収集に努めた。
- (2) 食品表示基準等の情報提供及びJ A S制度の普及啓発
J A S規格、食品表示基準及びQ & A等に関し、認証工場審査等の機会を捉えて情報提供するとともに普及啓発に努めた。
- (3) 日本ソース業公正取引協議会が行うウスターソース類の表示に関する食品表示基準に基づく市販品の試買検査会に協力した。
神戸市 2025年10月31日
- (4) 全国トマト加工品業公正取引協議会が行うトマト加工品の表示に関する公正競争規約に基づく市販品の試買検査会に協力した。
松本市 2025年11月7日
- (5) 全国食酢公正取引協議会が行う食酢の表示に関する公正競争規約に基づく市販品の試買検査会に協力した。
青森市 2025年11月18日
- (6) 「トマト加工品」、「にんじんジュース及びにんじんミックスジュース」、「ウスターソース類」の表示ルールの見直し分科会に協力した。
第13回の個別品目ごとの表示ルール見直し分科会 2025年9月19日
- (7) トマト加工品のJ A S規格の改正作業に協力した。
令和7年度第4回J A S調査会 2026年1月29日
- (8) 全国トマト加工品業公正取引協議会が行う「トマト加工品の表示に関する公正競争規約」の一部変更作業に協力した。
- (9) J A S法及び事業所運営、食品安全等の講習会に参加し、登録認証機関の審査員としてのレベルアップに努めた。

4. J A S品の製造、分析技術等の指導事業

- (1) 製品の品質・規格・表示、分析技術等への技術支援を行った。

- (2) 一般的衛生管理、HACCP、FSSC22000、日本発食品安全マネジメントシステム（JFSM）等に関する情報提供及びこれらに関する技術指導を行うと共に、原料・製品の成分特性、製品の品質保持、関連製品の表示、流通技術等について情報提供を行い普及啓蒙に努めた。
- (3) 食品表示基準に基づくJAS表示包装等に係る指導、問い合わせに対応した。

5. 業務受託事業

醸造酢製品の日本農林規格登録認証機関として、食酢に関わる諸会議への参加、技術指導、全国食酢協会中央会会員からの相談対応等を行った。

6. その他

(1) 理事会・評議員会等の開催

- ①定時評議員会 2025年6月4日
- ②理事会 2025年5月21日（書面）、6月4日、
2026年3月11日

(2) 公平性委員会の開催

2026年3月17日

認証業務においてコンサルティングを行う等の利害抵触がないこと、偏見や先入観がないこと及び中立であること等の公平性が保たれているか否かを、公平性委員によるチェックリスト（18項目）を用いた監査により、認証業務の公平性が担保されていることが確認された。

(3) （一社）日本農林規格協会の理事会、総会及び連絡協議会等、関係諸団体の総会・会合等に参加した。

(4) JAS法に基づき、登録認証機関として農林水産省（（独）農林水産消費安全技術センター）が行う審査に対応するとともに、4年毎に行う認証登録機関の登録更新に向けた諸手続きを行った。

(5) ホームページ等による情報の発信

- ①ホームページの内容の充実に努めた。また、ホームページから情報を発信することにより、認証工場にとどまらず、一般の事業者、消費者及び地方自治体等からの問合せが寄せられ、それらに対応した。
- ②認証工場に対して、メールによる情報提供を行った。

- (6) 理事・監事による J A S 認証事業者見学会を実施した。
2025 年 9 月 11 日
カゴメ株式会社富士見工場及びカゴメ野菜生活ファーム

以上

事業報告附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条 3 項にあります事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。